

平成29年度事業報告及び計算書類の承認の件

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

はじめに

平成29年度の国内経済は、海外景気の緩やかな回復を受けて輸出が回復基調にあった他、所得や雇用状況の改善に伴い、住宅投資や個人消費も底堅く推移して企業の生産活動も緩やかに回復し、建設需要や設備投資も持ち直すなど安定した推移となりました。

一方、富山においては、29年度は製造業の生産伸び率が鈍化したものの高水準の生産活動が続いており、好調を維持しています。個人消費も全体としては回復が続いており、域内需要の回復が進んでいます。

そのような状況の中で、当協会においては、前年度に引き続き講習受講者のサービス向上に努めた結果、昨年更新した過去最高の受講申込者数を上回る数を記録するなど堅調に推移しました。

事業報告及び平成29年度決算

I 事業の概況

1 事業の経過および成果

- (1) 講習（資格付与・教育）事業では、受講者実績を踏まえ、受講者数増が見込める講習の回数を増やすなど事業の再編を図り、その結果受講申込者数は昨年度を上回り過去最高記録を更新し、12,148名となりました。
- (2) 労働関係法令普及啓発事業では、「働き方改革を考える」を開催し、一昨年に引き続き「労災保険の実務講座」並びに「就業規則の作成・見直し講座」を開催、新規に「労働基準法のポイント講座」を開設しました。
- (3) 防災団体共催事業では、富山県産業安全衛生大会を開催しました。
- (4) 経常収益は258百万円で増収（前年度比9百万円増）となりました。
- (5) 経常費用は237百万円（前年度比3百万円増）で、この結果、当期経常増減額は22百万円（前年度比7百万円増）となりました。
- (6) 法人税等を差引いた一般正味財産増減額は、21百万円（前年度比6百万円）となりました。
- (7) 公益目的事業である広報紙「とやま労基」の発行については、公益目的の支出額は8百万円と、公益目的支出計画5百万円を大幅に上回りました。

<講習（資格付与・教育）事業>

- (1) 本年度の計画は、受講申込者数 10,552 名としましたが、計画を大きく上回った講習は、粉じん作業特別教育、自由研削といし取替試運転者特別教育、アーク溶接等業務特別教育、足場組立等特別教育、電気低圧特別教育、職長・安全衛生責任者教育、プレス機械作業主任者技能講習、ガス溶接技能講習でした。一方、計画を大きく下回った講習は、衛生推進者養成講習、第2種衛生管理者受験準備講習、リスクアセスメント担当者研修会でした。これらの結果、平成28年度に記録した過去最高の受講申込者数 11,398 名を更新し、12,148 名となりました。
- (2) 粉じん作業特別教育や自由研削といし取替試運転者特別教育など計画外の講習を、出張して行うなど 16 事業場に対して行いました。

<労働関係法令普及啓発事業>

- (1) 労務部会・衛生部会合同で、「働き方改革を考える」を開催しました。

日 時 10月16日（月）、18日（水）
場 所 ボルファートとやま4F珊瑚の間（富山会場）
富山県高岡文化ホール多目的ホール（高岡会場）
参加者 富山会場 76名、高岡会場 71名 計 147名
講 師 富山産業保健総合支援センター
産業保健相談員 稲寺 秀邦 氏
産業保健相談員 大平 泰子 氏

事例発表 (株)北國銀行

取締役 総合企画部長 鳥越 伸博 氏

- (2) 「労災保険の実務講座」を、一昨年に引き続き実施、受講者数は、90名でした。
- (3) 「就業規則の作成・見直し講座」を一昨年に引き続き実施、受講者数は、35名でした。
- (4) 「労働基準法のポイント講座」を新規に開設、11月16日に実施し、受講者数は、22名でした。
- (5) (株)労働調査会と共催し、建設業を対象とした「雇用管理研修(無料)」を8月～11月にかけて実施しました。参加者数は、計 119名でした。

< 災防団体等共催事業 >

(1) 富山県産業安全衛生大会 (県内災防団体)

昨年に引き続き 7 月に開催し、富山労働局安全衛生表彰式を行いました。

開催地	開催日	発表者	特別講演者	参加者	内協会会員
富山市	7月14日(金)	・THP事例発表 北陸ココロラボトリング(株) ・事例発表 萩浦工業(株)本社工場	日本大学名誉教授 医学博士 林 成之 氏 「人工知能時代を 乗り越えていく勝 負脳の脳科学」	300名	76名

(2) 全国安全週間説明会、全国労働衛生週間説明会 (県内災防団体)

地区名	安全週間説明会	衛生週間説明会	合計
富山	400名	401名	801名
高岡	240名	183名	423名
魚津	235名	227名	462名
砺波	219名	187名	406名
計	1,094名	998名	2,092名

(3) 衛生管理者等労働安全衛生国家試験の出張試験 (技術試験協会)

開催場所	開催日	受験者数	合格者数	合格率 (%)
富山大学	7月30日(日)	1,416	658	46.5

< 公益社団法人 全国労働基準関係団体連合会委託事業 >

新規起業事業場就業環境整備事業

区分	開催日	参加者数
人材確保・定着のための労務管理セミナー	10月14日(土)	10名
個別支援	—	3件

介護事業場就労環境整備事業

区分	開催日	参加者数
HOWTO 介護の労務管理セミナー	11月13日(月)	7名
個別支援	—	1件

※個別指導は、社会保険労務士による事業場訪問指導

無期転換セミナー事業

間近に迫る「無期労働契約への転換」対応セミナー

9月22日(月) 参加者数16名(魚津会場)

10月31日(火) 参加者数34名(高岡会場)

11月30日(木) 参加者数29名(富山会場)

<労働保険事務処理事業> 労働保険事務組合

労働保険料の申告・納付、雇用保険被保険者資格の取得・喪失の届出等の労働保険事務処理代行の事業です。

区分	富山	高岡	魚津	砺波	合計	前年度比
委託事業主数	164	26	4	1	195	△2
雇用保険被保険者数	2,183	243	6	1	2,433	6

<労働災害保険事業> 100円労災

労働災害が発生した場合に、法令給付に上乗せするものです。

区分	富山	高岡	魚津	砺波	合計	前年度比
加入事業場数	35	30	24	8	97	△2
加入者数	1,269	667	824	377	3,137	△211
給付件数	4	4	0	1	9	4

<公益目的事業> 広報紙「とやま労基」の発行

- ・「とやま労基」は、4月、7月、9月、11月および1月の5回発行しました。
- ・1回の発行部数は4,300部、主な配布先は協会会員、労働災害防止団体、経済団体、富山労働局・各労働基準監督署などです。
- ・「企業紹介」、「産業医に聞く!Health Care」、「知っておきたい法律判例Q&A」、「災害事例」、「エッセー」を連載しています。
- ・「安全優良職長厚生労働大臣顕彰」受賞者、中央労働災害防止協会の「緑十字賞」受賞者並びに中小企業無災害記録証「銀賞」受賞事業場のインタビュー記事を掲載しました。また、昨年を引き続き、女性を活用している事業場を取り上げました。

2 対処すべき課題

当協会の経営基盤である講習事業は、少子高齢化による労働力人口の減少に加え、競合他社の参入など、中長期的には厳しい状況が予想されます。また、会員の減少も続いています。

これらのことから、平成30年度は、受講者数実績及び受講者からの要望を踏まえた計画定員を策定し、講習教育事業全体の充実を図ります。

また、会員増対策として、個別訪問並びに未加入（非会員）事業所に対して案内書を送付し、協会の周知広報に努め、会員の増を目指します。

3 財務状況の推移

(単位:千円) (注:千円未満切捨て表示)

区 分	平成 25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
講習会事業収益	181,542	192,850	196,407	202,570	211,300
経常増減額	3,145	9,764	14,106	15,067	21,604
一般正味財産増減額	2,871	9,513	14,428	14,866	21,252
総 資 産	343,253	426,320	432,094	443,395	462,252
設備投資額	2,681	123,531	3,302	2,639	6,152

(注：平成26年度は事業用定期借地3筆106,747千円取得、設備投資額及び総資産増加)

II 法人の概況（平成30年3月31日現在）

1 主要な事業内容

労働安全衛生関係法令に定める資格付与・教育の事業、労働関係法令普及啓発事業、労働災害防止普及指導事業、災防団体等共催事業、労働保険事務処理事業、労働災害保険事業、広報紙「とやま労基」発行の公益目的事業

2 事務所

本 部 （富山市）

支 部 富山支部（富山市） 高岡支部（高岡市） 魚津支部（魚津市）

砺波支部（砺波市）

3 会員の状況

脱退の理由を見ますと、廃業・統合等が78%占めるものの、「加入メリットが見当たらない」等とするものが22%あります。

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
新規加入	30	23	37	29	28
脱 退	74	49	41	34	45
増 減	△44	△26	△4	△5	△17
年度末会員数	2,378	2,352	2,348	2,343	2,326

4 職員の状況

22人（前年度末比±0）

5 当協会の役員氏名等

氏 名	地位および担当	常勤、非常勤の別
矢野 茂	会 長 *	非常勤
井上 孝	副会長 *	非常勤
小林 昌行	副会長 *	非常勤
中田 邦彦	副会長 *	非常勤
稲場 豊	富山支部長	非常勤
高野 泉	高岡支部長	非常勤
田原 建治	魚津支部長	非常勤
渋谷 武	砺波支部長	非常勤
安武 聡	理 事	非常勤
平木 和行	理 事	非常勤
小川 祐示	理 事	非常勤
洲崎 良三	理 事	非常勤
松本 重夫	理 事	非常勤
新夕 秀典	理 事	非常勤
西能 徹	理 事	非常勤
横山 征典	理 事	非常勤
井沢 勝己	専務理事	常 勤
塩原 日佳	本部事業部長	常 勤
橋向 隆夫	富山支部事務局長	常 勤
山本 達也	高岡支部事務局長	常 勤
辻 利彦	魚津支部事務局長	常 勤
村山 武文	砺波支部事務局長	常 勤

日南田 功	監 事	非常勤
酢谷 健司	監 事	非常勤
佐々木祐二	監 事	非常勤
杉井 宣尋	監 事	非常勤

(注1) *印は、代表理事であります。

(注2) 当期中における役員の異動は次のとおりです。

平成 29 年 6 月 14 日	理事 河本浩一、同 大澤勝実、同 澤田喜朗、 同 高沢 肇、同 向井貴彦、同 伏木康弘が退任 監事 岩城裕一、同 梶谷公康が退任
平成 29 年 6 月 14 日	稲場 豊、西能 徹、渋谷 武、高野 泉、洲崎良三、 新夕秀典、横山征典が理事に就任 日南田 功、杉井宣尋が監事に就任

以 上

附 属 明 細 書

事業報告の内容を補足する重要な事項はありません。

以 上